



花壇の球根植え・なかよし集会 縦割り班での活動が続きました

2 学期の大きな行事が終わり、目標をもつことなく過ごしてしまうこともあるこの時期ですが、舞川小学校の子ども達は、「花壇の球根植え」をしたり児童会執行部が企画・運営した「なかよし集会」で楽しく活動したりしました。どちらの行事も、縦割り班ごとの活動です。異年齢集団で過ごすことが少なくなってきた昨今、大事な活動であると捉えており、毎日の掃除も基本的には縦割り班で行っています。上級生が下級生に教えることや、下級生が上級生から教わることで、自然とリーダー性が育っているところも舞川小のいいところだなと思っています。

また、高学年男子児童は、休み時間になるとバックネット前に集まって野球をして楽しんでいます。そこに下級生も混ざって一緒に遊んでいます。中には黄色い帽子をかぶった1年生も入っていることもあり、とても微笑ましい光景になっています。児童数が減少傾向となっているところですので、学年を超えて遊ぶことができる仲間の輪の広がりは今後も続いていくといいなと感じました。

なお、なかよし集会では、「ボール送り」と「私は誰でしょうクイズ」「スリーヒントクイズ」が行われました。ボール送りゲームは画用紙の両側を持ってその中に置いた小さいサッカーボールを落さないようにコーンを回って次の人に渡すというリレーでした。落とさないように走るということは、結構難しかったようです。

私は誰でしょうクイズは、先生方が全員、幕のしまったステージに上がり、児童会執行部から出される質問に答えている先生をあてるというクイズでした。先生方は声色を変えてなるべくわからないように話すのですが、子ども達はよく聞いて誰なのかを当てていました。

最後のスリーヒントクイズは、児童会執行部から出された3つのヒントから、答えを導き出すというものでした。正解していた班が多かったです。

短い時間でしたが、縦割り班の仲間と楽しく過ごすことができましたので、ねらいは達成！大成功だと思います。ただ、指示を待つ間などに切り替えができず、「静かにしてください」と声をかけられる場面もありましたので、今後の課題も見えてきたところでした。まだ伸びしろのある舞川小学校だということを気付かせてくれた児童会執行部の5人に感謝です！



水曜日 授業参観と学校運営支援協議会が行われます

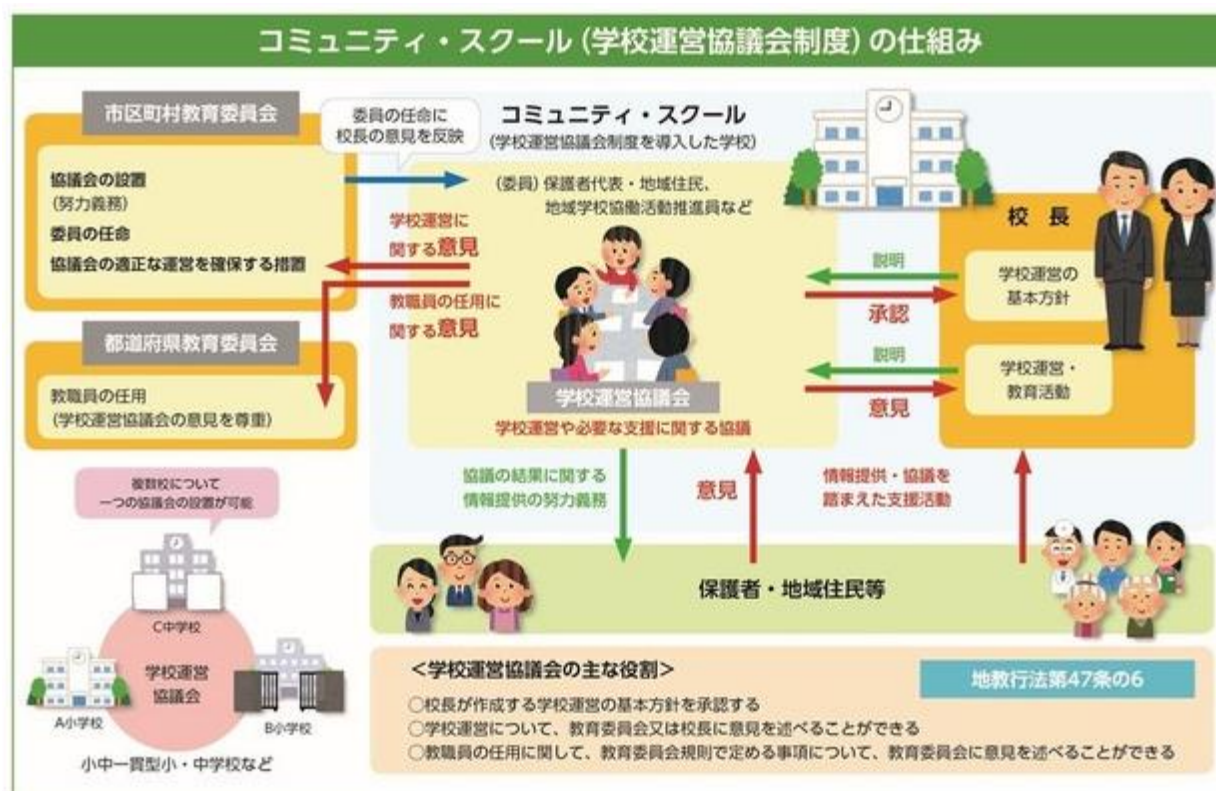
明後日22日(水)5時間目に、授業参観を行います。お忙しいところと存じますが、ぜひお子さんの学習の様子を見に来ていただければと思います。

なお、学校運営支援協議会 委員の皆さんにも授業を見ていただく予定ですので、よろしくお願いいたします。因みに、舞川小学校では、学校運営支援協議会を立ち上げて2年目になっていますが、令和6年度からは一関市内全ての小中学校で立ち上げられることになっています。校報裏面に、学校運営支援協議会について簡単にまとめたものを掲載しておりますので、こちらにも目を通していただければと思います。

学校運営支援協議会について

舞川小学校では令和4年に、学校運営支援協議会を立ち上げました。立ち上げから2年が経とうとしていますが、あまり学校からお知らせしておりませんでしたので、簡単ではありますが今回お伝えいたします。

学校運営支援協議会とは、一言でいえば、地域子ども達を学校を含む地域としてどのように健全育成していくかを話し合う場です。下の図のように、校長は委員に対して、学校運営方針を示して、承認していただけるよう努めます。また、学校の教育活動について説明して意見を頂戴します。逆に学校運営支援協議会は校長に対して、学校運営方針や教育活動に意見を述べるすることができます。このような活動を通じて、**学校運営や必要な支援に関する協議を行う場がこの「学校運営支援協議会」**ということになります。



この学校運営支援協議会を立ち上げた学校は、コミュニティ・スクールと呼ばれています。また、一般的には学校運営協議会という名称ですが、一関市では学校への支援の意味を強めたいという考えのもと、学校運営支援協議会という名称になっていますし、令和6年度には市内全ての小中学校において、学校運営支援協議会を立ち上げることにしております。

因みに舞川小学校の委員には、以下のとおり本校に関わりのある各種団体の長の方を中心をお願いしております。

舞川地区課題対策協議会	舞川地区社会福祉活動推進協議会
舞川市民センター	舞川地区防犯協会
舞川児童クラブ	舞川地区女性団体連絡協議会
舞川主任児童委員	舞川小学校PTA
鹿子躍保存会	舞川幼稚園
鶏舞保存会	舞川中学校